

2009年6月12日

報道関係各位

中部学院大学
中部学院大学短期大学部

関警察署 関自動車学校による 留学生 自転車安全教室

中部学院大学は、これまでの留学生制度とは別に、本年度から留学生別科（※）を新設しました。本年度は学部留学生と別科生、合わせて58人が岐阜市や各務原市などで生活を送っています。留学生の主な交通手段のひとつとして自転車がありますが、日本の交通事情は母国とまったく違うため、戸惑う留学生が多いのが実情です。そこで、本学と関警察署、関自動車学校が連携し、座学と実技を通して、正しい自転車の乗り方を学びます。今回は「日本事情」の授業の一環として行われます。当日は、実際に自転車を運転し、信号交差点での注意点や一時停止の場所などを習得します。

記

- 日 時 2009年6月15日（月） 午前9時20分～午前10時40分
- 場 所 関自動車学校
(岐阜県関市十六所21番地の1 0575-22-1491)
- 参加者 中部学院大学 留学生 58名 関係者 若干名
- 内 容
 - 1) 座 学 (関警察署交通課)
 - 1. 正しい自転車の乗り方
 - 2. 自転車事故の現状
 - 2) 実 技 (関自動車学校)
 - 1. ポイントレッスン
停止車両の側方通過 踏み切り 信号交差点 一時停止場所
見通しの悪い交差点 横断歩道 スラローム 一本橋
(雨天の場合、少雨決行、荒天は座学、映画など)

※ 大学教育を受けるための日本語教育を含む予備教育（1年課程）

以上

(本件に関するお問い合わせ先)

中部学院大学 留学生センター (担当: 神山) TEL:0575-24-2776 (関キャンパス)